

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月22日

(宛先) 高崎市長

提出者

住 所 東京都江東区新砂1-7-27

氏 名 大末建設株式会社 東京本店

取締役執行役員 本店長 鶴 浩一郎

電話番号 03-5634-9015

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	宮元町第二地区優良建築物等整備事業 商業棟		
事業場の所在地	群馬県高崎市宮元町 13-2 他		
事業の種類	総合工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	1820.25 t	全処理委託量	1820.25 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1820.25 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外への処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：

廃プラスチック

)

有償物量

不要物等発生量

排出量
① 157.5

自ら直接再生利用した量
②

自ら直接埋入処分又は海洋投入処分した量
③

項目	実績値
①排出量	157.5
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋入処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	157.5
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	157.5
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

自ら中間処理した後の残量
⑥

自ら中間処理により減量した量
⑦

自ら中間処理した量
④

④のうち熱回収を行った量
⑤

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧

自ら中間処理した後自ら埋入処分又は海洋投入処分した量
⑨

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 157.5

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪

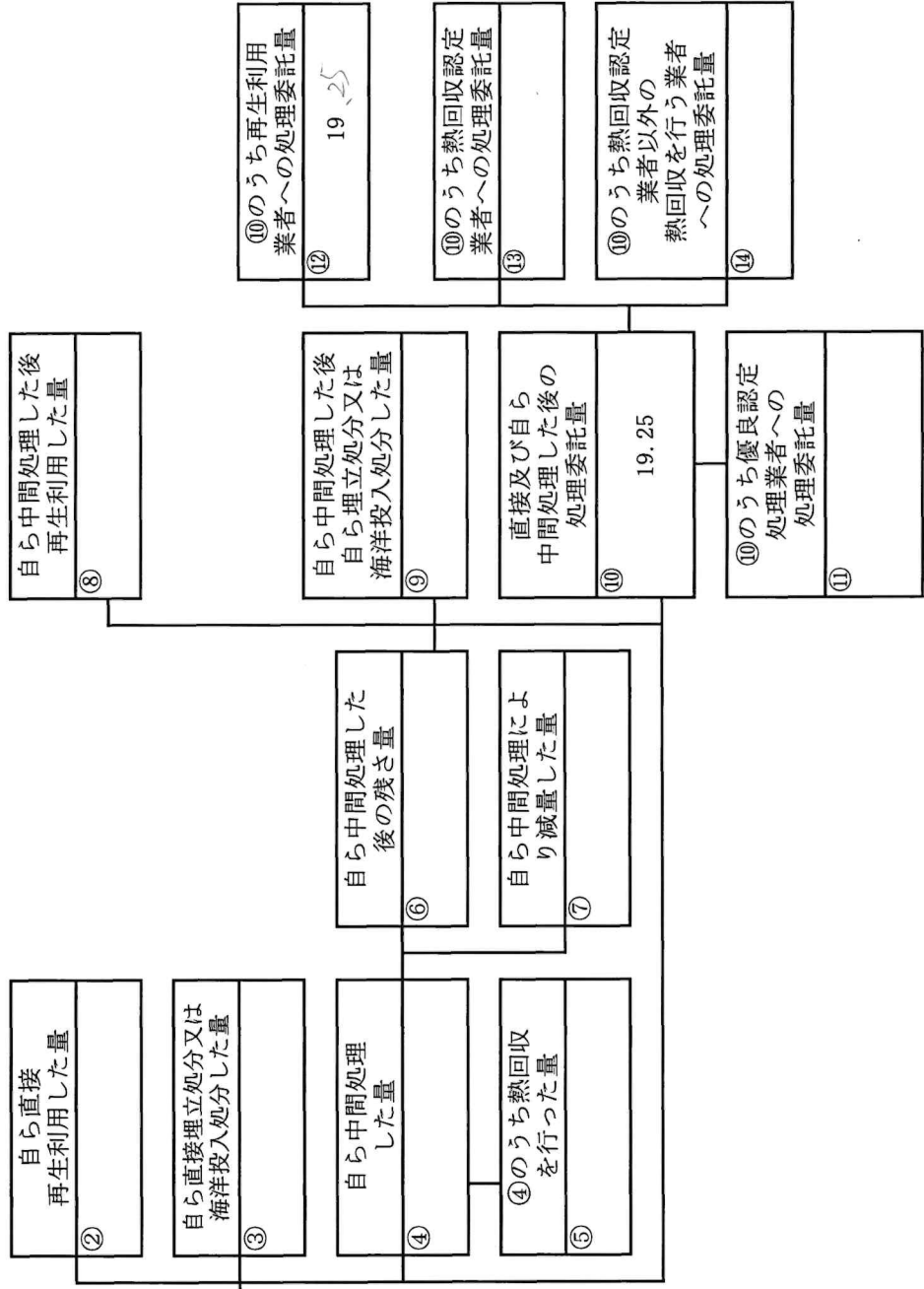
⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 158.5

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

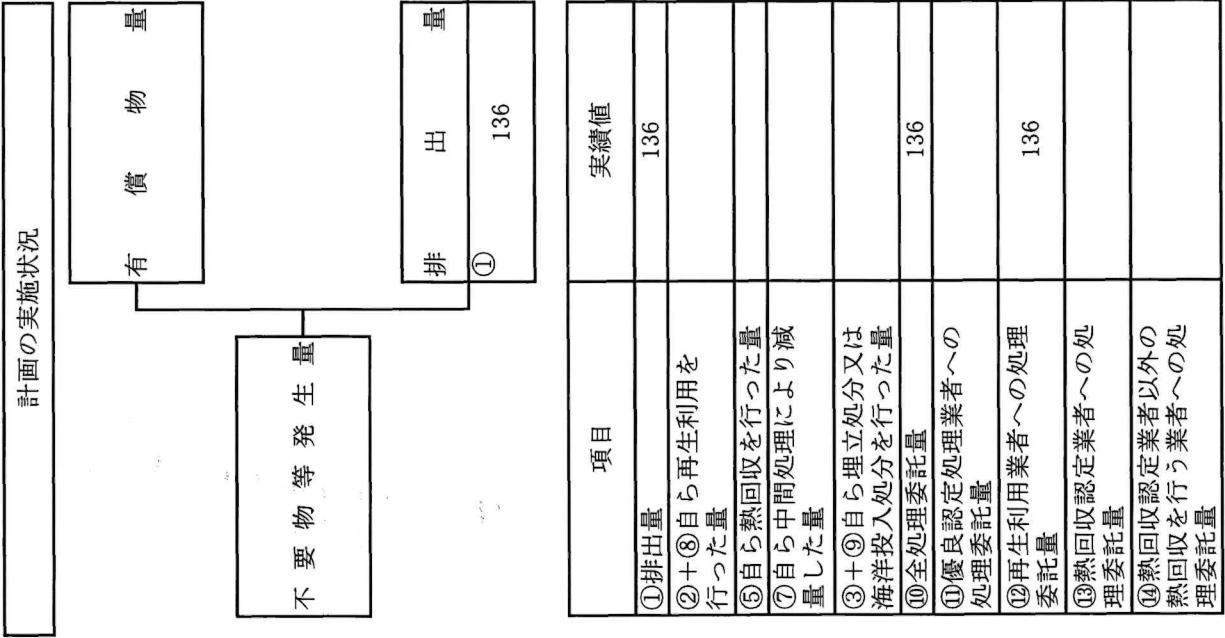
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭

計画の実施状況	
不要物等発生量	有償物量
	排出量
①	19.25
項目	実績値
①排出量	19.25
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	19.25
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	19.25
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

(産業廃棄物の種類： 木くず)



(産業廃棄物の種類： ガラスくず及び陶磁器くず)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃石膏ボード)

有償物量

不要物等発生量

排出量
① 87.3

自ら直接再生利用した量
②

自ら直接埋入処分又は海洋投入処分した量
③

項目	実績値
①排出量	87.3
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋入処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	87.3
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	87.3
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧

自ら中間処理した後埋入処分又は海洋投入処分した量
⑨

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 87.3

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 87

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：建設混合廃棄物)

有償物量

不要物等発生量

排出量
① 72.8

自ら直接再生利用した量
②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③

項目	実績値
①排出量	72.8
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	72.8
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	72.8
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧

自ら中間処理した後の残量
⑥

自ら中間処理した量
④

④のうち熱回収を行った量
⑤

自ら中間処理した後の残量
⑥

自ら中間処理により減量した量
⑦

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 72.8

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 73-72.8

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭

宮元町第二地区優良建築物等整備事業 商業棟 : 産業廃棄物処理実施状況内訳

整理番号: 別添

廃棄物の種類 項目		発生量の目標	①産業廃棄物 発生量	②自己直接再 生利用	③自己直接埋 立処分又は海 洋投入量	④自己中間処 理量	⑤自己中間処 理残量	⑥自己中間処 理後再生利用 量	⑦自己中間処 理後自己埋立 処分又は海洋 投入量	⑧直接委託及 び自己処理後 委託処分量	⑨優良認定処 理業者への処 理委託量	⑩再生利用業 者への処理委 託量	⑪熱回収認定 業者への処理 委託量	(単位:トン)		
														自然回収認定 業者以外の熱 回収を行う業者 への処理委託 量	熱回収認定 業者への処理 委託量	
建設汚泥		1,600.830								0.000						
	小計	1,600.830	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	157.500	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
		12.600	157.500													
廃プラスチック類																
	小計	12.600	157.500	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	157.500	0.000	157.50	0.000	0.000	0.000	0.000
		8.415	19.250							19.250		19.25				
木くず																
	小計	8.415	19.250	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	19.250	0.000	19.25	0.000	0.000	0.000	0.000
		2.700	136.000							136.000		136.00				
ガラス・コン 陶磁器くず																
	小計	2.700	136.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	136.000	0.000	136.00	0.000	0.000	0.000	0.000
		0.000	87.300							87.300		87.300				
廃石膏ボード																
	小計	0.000	87.300	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	87.300	0.000	87.300	0.000	0.000	0.000	0.000
		193.140	11.840							11.840		11.840				
コンクリート破片																
	小計	193.140	11.840	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	11.840	0.000	11.840	0.000	0.000	0.000	0.000
		2.340	72.800							72.800		72.800				
建設混合廃棄物																
	小計	2.340	72.800	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	72.800	0.000	72.800	0.000	0.000	0.000	0.000
										0.000						
	小計	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
										0.000						
	小計	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
										0.000						
	小計	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
										0.000						
	小計	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
										0.000						
	小計	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
										0.000						
合 計																
	小計	1,820.025	484.690	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	484.690	0.000	484.69	0.000	0.000	0.000	0.000

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載にした目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分をした量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。